様式 2

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	15・三省堂	第 1～3 学年	書写 733	現代の書写一・二・三年
取扱内容（学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　硬筆 第 1 学年では、筆順の原則に注意して書いたり、行の整え方を考えたりする活動を通して、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書や行書で書く、第 2 学年では、行書と仮名を調和させて書いたり、立て看板に適した書体を考えたりする活動を通して、行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書く、第 3 学年では、文字を使い分けて広告を書いたり、紙や筆記用具を工夫して掲示物を書いたりする活動を通して、身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書くなど、目標が達成できるようになっている。 ○　毛筆 第 1 学年では、点画の連続や省略に注意して書いたり、仮名の字形と筆使いに気を付けて書いたりする活動を通して、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書く、第 2 学年では、筆順を確かめて書いたり、楷書との違いを考えて書いたりする活動を通して、行書と仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書く、第 3 学年では、文字の使い方を工夫してポスターを書いたり、掲示物を書いたりする活動を通して、身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書くなど、目標が達成できるようになっている。 ○　硬筆と毛筆の関連 第 1 学年では、毛筆の学習の後に、「学習のまとめ」において、硬筆によるノートに横書きで文字を書く活動、第 2 学年では、毛筆の学習の後に、「学習のまとめ」において、硬筆による文学作品の一部を書く活動、第 3 学年では、これまでの毛筆の学習を生かして、「学習のまとめ」において、効果的にポスターを書く活動が取り上げられている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 第 1 学年では、「生活に生かそう」において、行事の目標や本の帯を書くなど、第 2 学年では、「生活に生かそう」において、色紙に自分の座右の銘を書くなど、第 3 学年では、「生活に生かそう」において、自分で選んだ言葉を書いた卒業記念冊子を作るなど、実生活との関連を図った学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 第 1 学年では、楷書と仮名の筆使いと字形を学習した後に、行書の筆脈を取り扱い、第 2 学年では、行書の字形の整え方を学習した後に、行書と仮名の調和を取り扱い、第 3 学年では、文字の使い方の工夫について学習した後に、相手や目的に応じた書体の使い分けを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○　内容の分量 総ページ数は、118 ページで、前回より約 31%増となっている。			
使用上の配慮等	○　「竹取物語」や「小さな手袋」、俵万智の短歌など、国語科との関連を図った教材を掲載したり（全学年）、各学年の内容に関連した文字や書写の知識に関する内容をコラムの形で取り上げた「筆順の原則と意義」を掲載したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　学習の進め方について、「考えよう・話し合おう」、「書いて確かめよう」、「振り返ろう」の三段階に分けて学習内容や手順を示したり（全学年）、生徒が学習する際の参考にすることができるよう、関連した教材や資料を集めた「資料編」を掲載したり（全学年）するなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　生徒が学習の見通しをもつことができるよう、巻頭に「自分の文字や書き方をよりよくするために」を掲載するとともに（全学年）、3 学年を合わせて一冊の合本としたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、色の使い方や色覚特性に配慮したりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　男女平等や生命尊重の態度を育むため、中学生や鳥等のキャラクターを設定したつくりになっている。 ○　伝統と文化を尊重する心を育てるため、各学年の扉ページの背景は、手漉き和紙をデザインしたつくりになっている。 ○　平仮名と片仮名について、楷書に調和する手書き字形例、行書に調和する手書き字形例を示したつくりになっている。			